

「G空間EXPO 2016」が、2016年11月24日～11月26日、東京お台場の日本科学未来館にて開催されました。当社は三菱電機株式会社と共同出展するとともに、日本土地家屋調査士会連合会主催シンポジウム「地籍の未来～社会問題の解決は地籍にある～」のパネルディスカッションに当社研究開発知財本部 部長 細井 幹広が参加いたしました。

展示スペースには、最新の三菱モビルマッピングシステム（MMS）やMMSを用いて生成される高精度3次元地図、レーザー搭載UAV「Winner」等を展示いたしました。当社ブースには全国から測量・建設コンサルタント様にお越し頂き、特に「Winner」や精密3次元空間データ生産ツール「3DWING」は、多くのお客様のご関心を頂戴しました。当社はこれからも測量業界をはじめ皆様の業務支援となるべく、最新・最先端の技術を取り入れた新たな3Dソリューションをご提案してまいりますので、当社の今後の活動にご期待ください。

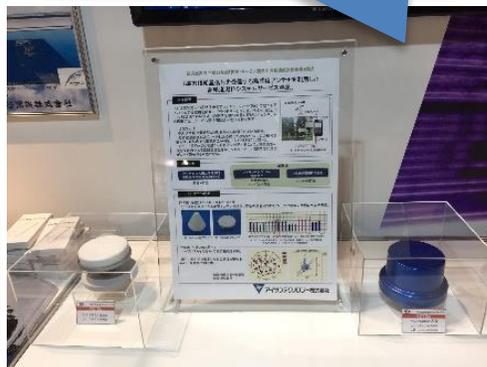
最後に、本会期中の厳しい寒さにも係わらず会場までお越し頂きました皆様には厚く御礼申し上げます。

アイサンテクノロジーのブース風景



平成28年3月改定「作業規程の準則」の車載レーザー測量に対応する三菱MMSの最新モデルは更に高機能となっています。本ブースでは高精度3次元地図や老朽化インフラ調査等への利用についてご説明しました。

経済産業省 商業・サービス競争力強化連携支援事業「準天頂衛星信号を受信する高感度アンテナを利用した高精度測位システムサービス事業」として開発を進めているL1/L5信号対応高感度小型アンテナ（試作版）には日調連シンポジウムでも大きな期待の声を頂戴しました。



レーザー搭載UAV「Winner」には、多くのお客様にご関心をお寄せ頂きました。



測量CADシステム「Wingneo® INFINITY」をはじめ大規模点群を扱う「3DWING」、ライカジオシステムズ製の最新測量機器など、多くのお客様にデモンストレーションを行い、様々なご質問を頂戴しました。



【免責とお断り・注意事項】

本通信及び弊社ホームページの記載事項は、株主・投資家の皆様お客様に対する、迅速な情報公開・提供を目的とし、投資勧誘を目的としているものではありません。